



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和3年12月14日
第 17 号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました

11月に実施しました学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

詳細については後日お知らせしたいと思いますが、学校の取組に対しておおむねよい評価をいただきました。感謝申し上げるとともに、期待にお応えできますようさらに教育活動を充実させていきたいと気持ちを引き締めているところです。

このアンケートは相対的に平均値の高低を探るほか、例年同じ項目で実施することで前年度との比較によって考察するという側面もあります。この前年度との比較において、4点満点中の平均値で17項目中12項目が0.1以上アップしていました。特に、以下の項目は前年比0.2以上のアップとなっていました。



- ① お子さんは、楽しく学校に通っている。
- ⑥ 教師は、子どもの個性を尊重して、学習指導や生徒指導をしている。
- ⑧ 学校は、教育目標や方針などの教育活動について分かりやすく伝えている。
- ⑩ 学校は、整理整頓され、安全で美しい環境づくりに努めている。
- ⑮ 学校に関する意見や要望は、その都度学校に知らせている。
- ⑰ 家庭でも基本的な生活習慣を大切に、正しい習慣が身につくよう言葉かけなどを行っている。

まず、①の平均値が上がるのは、何より嬉しいことです。ただし、「よくあてはまる」でない回答にも着目し、改善の手立てを探っていきます。⑥は、本校の強みとしなくてはならない部分であり、磐梯版ネウボラを活性化するためにも、今後も大切にしたい点です。⑧は、今回一番アップした項目であり、学校の方針を保護者の皆様が共有しようとしてくださっていることをとてもありがたく思います。⑩の環境面に関しては、学校全体として力を入れてきた点ではありますが、特に尽力していた矢吹用務員にとっても励みになります。その点も評価して下さりありがとうございました。⑮⑰は保護者の皆様の積極的な関わりが示されたものであり、感謝申し上げます。

一方、今年度分だけで相対的に見たとき、最も低い平均値の項目が、以下の2点でした。

- ② お子さんは、進んで学習に取り組み、授業がわかりやすいと感じている。(4点満点中3.0)
- ③ お子さんは、基本的な生活習慣等が身につけてきている。(4点満点中3.0)

2点とも、前年度比ではそれぞれ0.1ずつアップしています。しかし、②について、保護者の皆様に実感を伴って安心していただけるよう授業力を向上させるのが我々の使命であります。どの学級でもそう感じていただけるよう、教職員一丸となって進めていけるようにします。③については、上記⑰とも関連して、ご家庭でも関心の高い項目であると思います。しかしながら、まだ十分身に付いているとは言えない実態もあるようです。これに関しましては、何より家庭との連携が大切であり、学校としましても保護者の皆様と意見を共有しながら、望ましい生活習慣がしっかりと定着するように励ましていきたいと思っております。

BBC※大成功！ご協力ありがとうございました



11月15日（月）に実施しました子どもが作るお弁当の日「B（ばんだい）B（べんとう）C（チャレンジ）」では、保護者の皆様のご協力、誠にありがとうございました。お昼になって自分で作ったお弁当をみんなで見せ合う時間の、子どもたちの嬉しそうな表情がとても印象的でした。

さて、前日までの買い物や準備はもちろん、当日も朝から台所でさまざまなドラマがあったはず。だいぶ保護者の皆様にご苦勞をおかけしてしまった企画であったかと心配しておりました。

ところが、全員から提出されたチャレンジカードの「おうちの人から」の欄には、とても心温まるコメントがたくさん記されており、一枚一枚読みながら感激いたしました。今回は、いくつか紹介させていただきます。

- ・初めてのお弁当作りでしたが、準備から料理、片付けまでよくがんばりました。「これからはお料理するよ！！」という言葉に期待しています。
- ・自分でおにぎりを握ると張り切って取り組みました。お米の熱さや、握ることの難しさなど、体験できたようです。
- ・「何をつくろうか？」など、子どもとの会話も弾み、楽しいひとときとなりました。米とぎもすすんでやってくれ、今後もやってくれるのか？？楽しみです。
- ・お料理大好きな〇〇は、おやつ作りや米とぎ、野菜切りのお手伝いをしてくれていたのでお弁当作りも楽しんでいました。特に卵焼きは上手に焼いていて、もう少し娘を信じて任せてもいいんだな～と感じました。これからも一緒にキッチンに立つのが楽しみです。
- ・作業計画を立てて、朝の貴重な時間を効率よく使うことができました。どれも上手に作る事ができ、本人も嬉しそうでした。

改めまして、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

※ ネーミングに関して、今年度町内の小中学生が応募したものの中から決定されましたが、このBBCは二小3年 穴澤 くんアイデアです！

ちょっといい話 11

2学期は各学年で校外学習に行く機会が多くありました。たくさんの「ひと、もの、こと」とふれ合うことで、学びは深まります。

子どもたちにとっても楽しい活動となる校外学習ですが、引率する側としては、少しドキドキする瞬間があります。それは、「何か質問がある人？」と子どもたちに訪ねたときの反応です。主体的に学ぼうとし、よく聞いているからこそ質問が出るものだからです。

12月10日（金）、2年生が道の駅ばんだいに校外学習に行き、駅長さんからたくさん話を伺う時間をいただきました。一通り説明をいただいてから「何か質問がある人？」と担任が訪ねた時です。スッと肘を伸ばして手を上げる児童が次々と出ました。「一番売れるものは何ですか？」→「甘いお菓子です」→「あー、おみやげか」と頷きながらメモ…と、とても充実した応答が続きました。

先日の朝の会で聞き方について話したところでしたが、目と心で聞くだけでなく、反応したりメモしたりとすばらしい姿が見られ、「さすが二小の子どもたち！」と嬉しくなりました。

